



## プライバシ ACL

---

プライバシアクセスコントロールリスト (ACL) を使用すると、Cisco Unified Presence Server からネットワークへアクセスできる発信ホストおよびドメインを制御するパターンを設定できます。

## プライバシ ACL エントリの検索

ネットワークに ACL エントリが複数存在する場合があるため、Cisco Unified Presence Server では、具体的な検索条件に基づいて特定のプライバシ ACL エントリを検索することができます。特定 ACL エントリを検索するには、次の手順を実行します。



(注)

ブラウザセッションでの作業中、クライアントマシンの cookie により、検索/一覧表示の設定が保存されます。他のメニュー項目に移動してからこのメニューに戻る、あるいは、ブラウザを閉じてから新しいブラウザウィンドウを開くと、検索の設定を変更するまで、Cisco Unified Presence Server の検索の設定がシステムで維持されます。

### 手順

**ステップ 1** [Cisco Unified Presence Server] > [プロキシサーバ] > [プライバシ ACL] の順にクリックします。

[許可されている宛先ホストの検索と一覧表示 (Find and List Allowed Destination Hosts)] ウィンドウが表示されます。ドロップダウンリストボックスを使用して ACL エントリを検索します。

**ステップ 2** ドロップダウンリストボックスから、アドレスパターンに対する次のいずれかの検索条件を選択します。

- が次の文字列で始まる
- が次の文字列を含む
- が次の文字列と等しい
- が次の文字列で終わる
- が空である
- が空ではない

**ステップ 3** 必要に応じて適切な検索テキストを指定し、[検索] をクリックします。



ヒント

データベースに登録されているすべての ACL エントリを検索するには、検索テキストを入力せずに [検索] をクリックします。

検出された ACL エントリのリストが表示されます。

**ステップ 4** レコードのリストから、検索条件に一致する ACL エントリをクリックします。

選択した ACL エントリがウィンドウに表示されます。

### 追加情報

P.12-4 の「関連項目」を参照してください。

## プライバシ ACL の設定

この項では、Cisco Unified Presence Server データベースでプライバシ ACL エントリを追加または更新する方法について説明します。

### 手順

**ステップ 1** 次のいずれかのタスクを実行します。

- プライバシ ACL エントリを追加するには、[Cisco Unified Presence Server] > [プロキシサーバ] > [プライバシ ACL] の順に選択し、[新規追加] をクリックします。
- プライバシ ACL エントリを更新するには、P.12-2 の「プライバシ ACL エントリの検索」の手順に従い ACL エントリを検索します。

[プライバシアクセスコントロールリストの設定 (Privacy Access Control List Configuration)] ウィンドウが表示されます。

**ステップ 2** 表 12-1 の説明に従って適切な設定を入力します。

**ステップ 3** データを保存するには、ウィンドウの左上隅のツールバーに表示される [保存] アイコンをクリックします (または、ウィンドウの下部に表示される [保存] ボタンをクリックします)。

### 追加情報

P.12-4 の「関連項目」を参照してください。

## プライバシ ACL の設定値

表 12-1 で、プライバシ ACL の設定値について説明します。関連する手順については、P.12-4 の「関連項目」を参照してください。

表 12-1 プライバシ ACL の設定値

フィールド	説明
説明 (Description)	このパラメータは、プライバシ ACL エントリの一般的な説明を指定します。
アドレス パターン (Address Pattern)	このパラメータは、発信ホストまたはドメインのアドレスやパターンを、IP アドレスまたは完全修飾ドメイン名のいずれかで指定します。

## プライバシ ACL エントリの削除

この項では、プライバシ ACL エントリの削除方法について説明します。

### 手順

- 
- ステップ 1** P.12-2 の「[プライバシ ACL エントリの検索](#)」の手順に従い ACL エントリを検索します。
- ステップ 2** 一致するレコードのリストから、削除する ACL エントリを選択します。
- ステップ 3** ACL エントリを削除するには、ウィンドウの左上隅のツールバーに表示される [選択項目の削除] アイコンをクリックします（または、ウィンドウの下部に表示される [選択項目の削除] ボタンをクリックします）。

ACL エントリが使用中でない場合は、Cisco Unified Presence Server により、その ACL エントリが削除されます。ACL エントリが使用中の場合は、メッセージが表示されます。

---

### 追加情報

P.12-4 の「[関連項目](#)」を参照してください。

## 関連項目

- [プライバシ ACL エントリの検索 \(P.12-2\)](#)
- [プライバシ ACL の設定 \(P.12-3\)](#)
- [プライバシ ACL エントリの削除 \(P.12-4\)](#)